

春日市立白水小学校の取組

【オンライン授業のスタンス】

- 感染拡大防止の観点から、児童の健康を守るために行う。
- 子供同士のつながりを守り、学びを保障する。
- 在宅で学習をできない児童は、登校してオンライン授業を受ける。

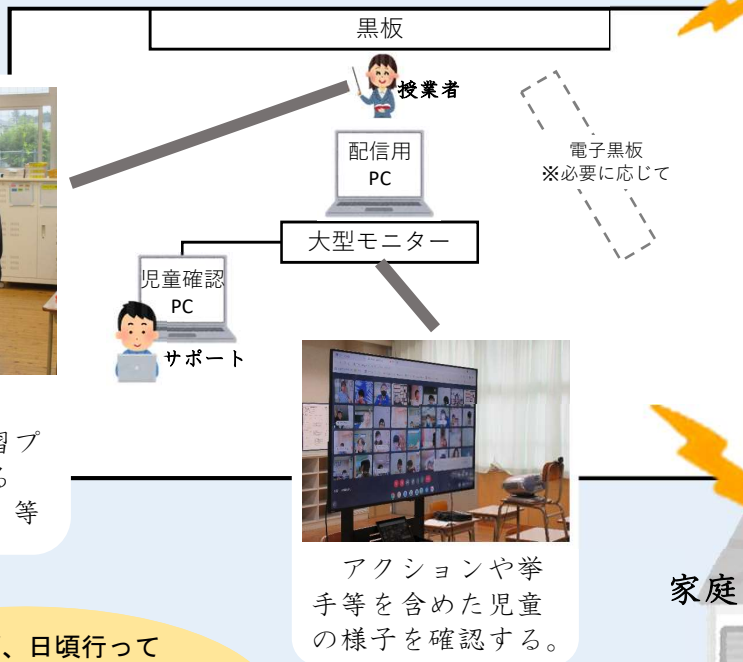
【体制】

- ・2年生以上は、学年ごとにオンライン学習(45分×5時間)を行う
(1年生はオンライン朝の会の後、プリントを使った家庭学習)
- ・授業や準備は、同学年で教科を分担して行い、すべての教科をオンライン学習で行う
- ・子供は教科書やノート、学習プリントを学習の目的に応じて使い分ける

授業配信教室



- ・板書を映す
- ・児童の手元にある学習プリントを画面共有する
- ・別の電子黒板の活用 等



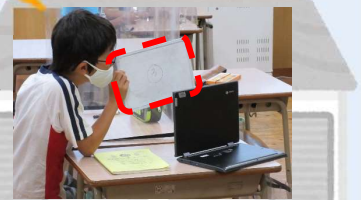
別の教室

オンライン授業を配信



授業をしていない教員が必要に応じて学習の様子を見守る。
また、充電に対応するため、延長コード等を用意しておく。

家庭



PCの画面と手元のプリント等を見ながら学習を進める。
双方向のやり取りをスムーズに行うため、手元に小さいホワイトボードを用意する。

先生方が、日頃行っていた授業をベースに、オンラインでも伝わりやすいように工夫して配信していました。



オンライン学習に向けた日常の取組

【校内では】

- 職員会議や校内研修もオンラインで行う。
- 成果と課題を情報共有する。(週一回)

等

【児童に対して】

- 始業式や朝の会、地域の施設見学等、可能な限りオンラインで行う。
- 接続が切れてしまった場合の対処方法(GoogleMeetへの入り直しやPCの再起動)の事前確認をする。

等

【保護者に対して】

- オンライン授業を行うスタンスを確実に保護者に伝える。(必要ならば何度でも)

等

オンライン学習について、詳しくは教育センターHPもご覧ください。

http://www.educ.pref.fukuoka.jp/intro/pub/list.aspx?c_id=659&redi=ON

